

ISSN 0288-139X

水草研究会会報

50号 (1993年8月)



Bulletin of Water Plant Society, Japan

No. 50 (Aug. 1993)

水草研究会

— 目 次 —

小林節子：水環境からみた印旛沼、手賀沼の水草の近況と今後の課題	1
國井秀伸・セニー・スナニサリ・福原晴夫・中島拓夫： オオオニバスの葉の成長	12
立花吉茂：ウルグアイの水生植物について	17
久米 修・和気俊郎・納田美也：香川県「逆様池」の水生植物相	20
外山雅寛：北海道のスギナモ～新産地報告～	25
國井秀伸：国際シンポジウム参加記追録	16
蒲原幸生：水草と水辺環境	19
第15回全国集会・大津の報告	27

〔表紙写真〕満開のホテイアオイ群落 兵庫県三木市

前号に引き続き今回もホテイアオイである。前回は全く花をつけていない群落であったが、今度は満開。水中の栄養条件などによってほとんど花が咲かなかったり、一面に花が咲いたりする。ところでホテイアオイはじめミズアオイ科の植物は異花柱花をもつことで知られる。ホテイアオイの花には3型あり、そのうちの長花柱花と中花柱花が日本に分布する。訪花昆虫が少ないため結実は良くないとされるが、このような満開の群落を見ていると、そろそろホテイアオイの花に味を占める昆虫が出現しても不思議ではないように思われる。もしそうなれば日本におけるホテイアオイの生態は大きく変わるのではなかろうか。

(写真と文 角野康郎)